

●道の駅流水街道網走(網走市)



カモメが飛びかい、漁船が行きかう網走川河口に位置し、オホーツク海や知床半島を一望できる道の駅。観光情報を始めとした地域の多様な情報発信や、地元の農水産加工品の販売などを行っており、冬期間は流水観光砕氷船「おーろら」の発着場として流水観光の拠点にもなります。

- 営業時間：<観光案内所>
9:00~18:00
- <地元特産品販売コーナー>
10:00~18:30
- <テイクアウトコーナー>
10:00~17:30
- <休憩・飲食コーナー>
11:00~16:30
- 休館日：年末年始(12/31~1/1)
- 所在地：網走市南3条東4丁目
- お問い合わせ：0152-67-5007

●網走流水観光砕氷船おーろら(網走市)



冬季は流水砕氷船として網走の氷の海を運航し、夏季には知床観光船としてウトロから出航するおーろら号。人気の流水観光では、船の重さで流水を砕くたびに船全体が振動する迫力を味わいつつ、流水の上で昼寝をするアザラシなどの動物たちとの出会いを楽しむことができます。

- 運行期間：1月下旬~3月末までの毎日運行
- 運行時間：電話にて要確認
- 乗船時間：1時間前後
- 料金：大人3,300円/小学生1,650円
- 所在地：網走市南3条東4丁目5-1道の駅流水街道網走
- お問い合わせ：道東観光開発(株) おーろらターミナル
0152-43-6000

●オホーツク流水館(網走市)



マイナス15℃の流水体感テラス!! プロジェクションマッピングや5面スクリーンの幻想シアターでは臨場感あふれる流水の世界を楽しめます。オホーツク海でも発生している流水渦がもたらす「流水大回転」を動画で展示し流水の天使クリオネやフウセンウオなど不思議な生き物も飼育展示。

- 開館時間：8:30~18:00(5月~10月)
9:00~16:30(11月~4月)
- 休館日：年末年始
- 入館料：大人750円/高校生640円/小・中学生540円
- 所在地：網走市天都山244-3
- お問い合わせ：0152-43-5951

●北海道立北方民族博物館(網走市)



国内唯一の北方民族専門の博物館。アザラシの腸で作られた防水パーカなど、厳しい寒さに耐えて生きてきた、北方民族の英知を学べます。ロビーには民族衣装体験のほか、毛皮などに触れられる体験コーナーがあります。

- 開館時間：9:30~16:30(7月~9月9:00~17:00)
- 休館日：月曜日(祝日の場合は開館。翌平日休館)、
年末年始、2月・7月~9月は無休
- 入館料：一般550円/大学・高校生200円
- 所在地：網走市字潮見309-1
- お問い合わせ：0152-45-3888

●フラワーガーデン「はな・てんと」(網走市)



網走湖に臨む天都山を、夏~秋、花でいっぱい。フラワーガーデン「はな・てんと」は、この花園を、市民の皆さんと一緒に育てていく活動です。美しい農村景観、まぶしく光る網走湖、美しく咲き誇る天都山の花園...そんな街並みを皆さんの手でついています。

- 開催期間：7月上旬~10月上旬
(天都山ロッジ内のトイレ利用時間は9:00~18:00)
- 入園料：無料
- お問い合わせ：網走市観光課 0152-44-6111(内線243/303)

●オートキャンプ場てんとらんど(網走市)



道立オホーツク公園は景勝地「天都山」にあります。敷地面積は東京ドーム約23個分。様々なアウトドアレクリエーションが楽しめる公園です。その中にあるオートキャンプ場てんとらんどから目前に広がる知床半島・オホーツク海の眺めはとっても北海道らしいパノラマです。

- 営業期間：4月28日から10月14日
(曜日の関係で毎年期間変動あり)
- 所在地：網走市字八坂1番地
- お問い合わせ：道立オホーツク公園管理事務所 0152-45-2277

● 名勝 天都山(網走市)



頂上にはオホーツク流水館があり、併設の展望テラスからは網走湖や能取湖はもちろん、オホーツク海や知床半島を一望できます。周辺には北方民族博物館やオートキャンプ場、果樹園、レストラン、蕎麦屋など色々あり「天空の里」として注目されています。

- 所在地：網走市天都山
- お問い合わせ：オホーツク流水館 0152-43-5951

● 博物館網走監獄(網走市)



網走刑務所で使われていた建物を文化財として保存公開し、北海道開拓の歴史を伝える野外歴史博物館です。移築した舎房・庁舎など、2件8棟が2016年2月に重要文化財に指定されています。

- 開館時間：8:30～18:00（5月～9月）
9:00～17:00（10月～4月）
- 休館日：年中無休
- 入館料：大人1,080円/高校・大学生750円/小・中学生540円
- 所在地：網走市呼人1-1
- お問い合わせ：博物館網走監獄 0152-45-2411

● 能取岬(網走市)



能取岬から見下ろす澄み切ったオホーツク海と知床連山は、オホーツクの美しさと雄大さを感じ、夏冬を通しての景観の名所です。また、冬になると流水見物の指定席でもあります。

- 所在地：網走市美岬
- お問い合わせ：網走市観光課 0152-44-6111（内線243/303）

● 能取湖(サンゴ草)(網走市)



サンゴ草は、草丈15cmほどの一年草で、秋に赤くなるのでサンゴ草とも呼ばれていますが、正式には「アッケシソウ」といいます。国内でも最大級の群生地です。8月下旬～9月中旬には一面に真っ赤な絨毯が広がります。

- 所在地：網走市卯原内60-3
- お問い合わせ：卯原内観光協会 0152-47-2301

● 農村風景(網走市)



網走郊外の畑作地帯や網走湖を望む、北海道らしい雄大な景色が楽しめる道東オホーツク屈指のドライブコース感動の径。黄金色の麦畑、菜の花（キカラシ）畑、緑のビート、ジャガイモの花…季節ごとに表情のちがう見事な風景が、紅葉の時期まで見られます。

- 出発点：女満別空港側・網走市鱒浦側・網走市呼人天都山側
- 距離と車での所要時間：30.3km 約45分

● 濤沸湖水鳥・湿地センター(網走市)



200種類を越す野鳥が見られ、原生の花々が湖を美しく彩る濤沸湖は、国内有数の貴重な環境として、国指定鳥獣保護区に指定され、ラムサール条約湿地に登録された湖です。当施設では、濤沸湖のさまざまな側面をパネルや映像などで紹介しています。

- 営業時間：9:00～17:00
- 定休日：月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始
- 所在地：網走市字北浜
- お問い合わせ：濤沸湖水鳥・湿地センター 0152-46-2400

● 網走市立郷土博物館（網走市）



網走とオホーツク周辺の自然と歴史・文化を紹介する博物館。豊富なはく製資料と市内遺跡出土品・モヨロ貝塚のオホーツク文化資料、近世から現在に至る郷土資料等を展示している。

- 開設期間：通年
- 使用期間：5/1～10/31<9：00～17：00>
11/1～4/30<9：00～16：00>
- 休日：月曜日、祝日、年末年始
- 所在地：網走市桂町1丁目1-3
- お問い合わせ：0152-43-3090

● 網走湖畔水芭蕉群生地（網走市）



網走から女満別にかけて国内最大級の52ヘクタールの水芭蕉群生地が広がっています。水芭蕉群生地の広がる呼人半島では全長約14kmの遊歩道も整備されており、遊歩道から水芭蕉を散策することが出来ます。

- 開花期間：4月下旬～5月上旬
- 所在地：網走市呼人
- お問い合わせ：網走市観光課 0152-44-6111（内線243/303）

● 網走湖ワカサギ釣り（網走市）



オホーツクの冬の風物詩の「ワカサギ釣り」は、流水観光とともに道東旅行では、体験したいアウトドアのひとつです。釣れたワカサギはその場で天ぷらにして食べることもできます！

- 開催日：1月上旬～3月下旬
- 時間：8:30～16:00
- 料金：大人 800円 小人（小学生） 400円
- 開催場所：網走湖上特設会場
- お問い合わせ：網走市観光協会 0152-44-5849

● 流水硝子館（網走市）



2010年7月1日、道の駅「流水街道網走」の隣に新たにオープンした体験型観光スポット。廃蛍光管を原料としたガラス工房、ガラス細工や吹きガラスを体験できます。マーケットプレイスやシーニックカフェ、ギャラリーといった館内施設も充実しています。

- 営業時間：9：00～18：00
- 定休日：毎週水曜日
- 所在地：北海道網走市南3条東6丁目
- お問い合わせ：0152-43-3480

● 網走湖畔温泉郷（網走市）



網走湖を一望できる温泉地。その雄大なロケーションを楽しみながら、ゆっくりと温泉に浸ることが出来ます。

- 温泉施設一覧
 - ・ 網走観光ホテル
 - ・ ホテル網走湖荘
 - ・ 北天の丘網走鶴雅リゾート
 - ・ 温泉旅館もとよし

● 郷土博物館分館モヨロ貝塚館（網走市）



およそ1300年前の古代オホーツク文化を紹介する博物館。大正2年の発見から、近年の再発掘・整備によって出土した資料を展示。モヨロ貝塚の人々の暮らしを紹介している。

- 営業時間：通年（5/1～10/31<9：00～17：00>
11/1～4/30<9：00～16：00>）
- 定休日：10月～6月の月曜日・祝日、年末年始
- 所在地：網走市北1条東2丁目
- お問い合わせ：0152-43-3090（網走市立郷土博物館）

● かまぼこ (網走市)



すり身に網走の海産物や農産物を混ぜ込んで香ばしく揚げた美味しい「天ぶら」は、カニやタコやかぼちゃ等いろんな味が楽しめます。
ちなみにこちらでは「揚げ蒲鉾」のことも「天ぶら」と呼びます。

■取扱店一覧

- ・有限会社 大谷蒲鉾店【0152-44-2387】
- ・梶原蒲鉾店【0152-43-2604】
- ・北見食品工業株式会社【0152-43-3220】
- ・株式会社横山蒲鉾店【0152-43-3893】
- ・株式会社丸北北都【0152-44-5526】

● 釣キンキ (網走市)



キンキ (キチジ) は、網走では延縄漁という漁法で生きたまま1匹1匹釣り上げられます。船上で丁寧に箱詰めされるため、魚体の傷みもなく、他の漁法で漁獲された物よりも高品質・高鮮度ということで、網走産の『釣きんき』は有名です。ちなみにキンキ (キチジ) 延縄漁が許可されているのは日本で網走だけです。「釣きんき」は網走自慢の高級鮮魚です。

■漁期：4月～1月

※「釣きんき」は「網走漁業協同組合」の登録商標です。

■お問い合わせ：網走漁業協同組合 0152-43-3123

● 北海道オホーツクあばしり和牛 (網走市)



オホーツク海や知床連山を一望でき雄大な畑と牧草地在る自然豊かな網走市。寒暖差の大きい北海道の大自然と生産者の愛情に生まれ、消費者の好む肉づくりに切確琢磨して取り組んだ和牛は、とても軟らかく良質の味わいが自慢です。

■お問い合わせ：J Aオホーツク網走 0152-43-2311

※詳細は、J Aオホーツク網走のホームページをご覧ください。

<http://ja-okhotskabashiri.or.jp>

● カラフトマス (オホーツクサーモン) (網走市)



オホーツクサーモンの愛称を持つカラフトマスは、道内の水揚げのほとんどが網走・斜里で占められます。漁期は7月中旬から9月上旬で、ピークは8月下旬となっています。身がやわらかく脂がのっていることから数多くの食材に使用され、いろいろな美味しさが味わえる魚です。

■漁期：7月～9月

■取扱：(株)東京農大バイオインダストリー (みのり屋)
TEL/FAX 0152-43-7233

● アブラガニ (網走市)



水揚げ高日本一の「アブラガニ」は、網走前浜で漁獲される希少なカニで、味・弾力はタラバガニに勝るとも劣りません。また、網走市ではタラバガニ、イバラガニ、ズワイガニ、ケガニなども数多く水揚げされています。

■漁期 (例年)：4月下旬～12月

● 網走湖の水産物



網走湖では、シジミ、ワカサギ、シラウオが主に漁獲されており、いずれも道内一の水揚げを誇っています。シジミは粒が大きく、シラウオは道内漁獲量の9割以上を占めています。ワカサギは漁の他にも卵の出荷や遊魚にも利用されています。

■主な水産物の漁期 (例年)

- ・シジミ：5月～10月
- ・シラウオ：9月～10月
- ・ワカサギ：9月下旬～5月上旬

● 網走モヨロ鍋 (網走市)



オホーツクサーモンをはじめ恵み豊かなオホーツクの魚介類と網走発祥のすり身をオホーツク土器に見立てた新・ご当地鍋。オホーツク塩を使用し塩味をベースに白魚醤油を加え、地元産の貝、野菜を入れるなど約1,000年前に忽然と姿を消した北方の民「モヨロ人」をイメージした鍋です。

■ 提供店一覧

- ・ 鮭かつぼう 花のれん
- ・ 居酒屋 和助
- ・ 四季旬菜居酒屋 さわ
- ・ 網走セントラルホテルグラングラシェ
- ・ 北天の丘あばしり湖鶴雅リゾート
- ・ 龍寿し (たつずし)
- ・ 網走ロイヤルホテル レストラン・オーロラ
- ・ さんご草の郷 能取の荘かがり屋
- ・ 酒菜亭 喜八
- ・ 網走観光ホテル
- ・ ホテル網走湖荘

● オホーツク網走ザンギ丼 (網走市)



網走産のオホーツクサーモンの美味しさを広く世の中にも知ってもらうために開発した新・ご当地グルメ。網走産のオホーツクサーモン(カラフトマス)を天然の調味料である白魚醤油に漬け込んで揚げた「網走ザンギ」を北海道産のご飯の上のせた丼(どんぶり)料理です。

■ 提供店一覧

- ・ 鮭かつぼう 花のれん
- ・ 龍寿し (たつずし)
- ・ フードコート キネマ館
- ・ オホーツクバザール可留茶屋倶楽部
- ・ 酒菜亭 喜八 (さかなてい きはち)
- ・ 網走セントラルホテルグラングラシェ
- ・ 四季旬菜居酒屋 さわ
- ・ 博物館網走監獄 お休み処 番外地

● オホーツク干し貝柱塩ラーメン



雑誌『じゃらん』との共同開発により誕生した、北海道の新しいご当地グルメ。でも、これまでと違うのは、食べられるエリアが広域であること！北は稚内から、東は網走までオホーツク海沿岸の8市町村が参加する、壮大なプロジェクトで誕生したラーメンです。

■ 提供店一覧(オホーツク総合振興局管内)

- ・ 道の駅 おこっぺ (興部町)
- ・ レストラン ところ (北見市常呂町)
- ・ ファミリーレストラン e' f (北見市留辺蘂町)
- ・ 中華料理 菜華 (北見市)
- ・ 中国家郷屋台 笑安記 (北見市)
- ・ 道の駅 流水街道網走 フードコートキネマ館 (網走市)
- ・ 洋食&中華ダイニング フロンティア (網走市)
- ・ 網走セントラルホテル グラン・グラシェ (網走市)

● 網走ビール (網走市)



すべての原材料を「網走産」に拘った「ABASHIRIプレミアムビール」が「2012 “モンドセレクション銀賞”を受賞し国際的にも、その美味しさが認められました。また、流水を仕込み水に用いた「流水DRAFT」や、はまなすの実を使用した「はまなすDRAFT」など、オホーツクの四季を鮮やかな色で表現をした発泡酒も人気です。

■ 提供店：道の駅「流水街道網走」ほか

- お問い合わせ：網走ビール株式会社
住所 網走市南2条西4丁目1-2
0152-45-5100

● 網走ちゃんぽん (網走市)



長崎・雲仙と網走の世界一の長さの焼きちくわぶくり対決から産まれた御両地グルメ「網走ちゃんぽん」。雲仙市小浜のソウルフード「小浜ちゃんぽん」を網走産の食材でアレンジしおいしく仕上げました。

■ 提供店一覧

- ・ 網走セントラルホテルグラングラシェ
- ・ お好み焼 八点鐘
- ・ 旬彩鮮香 風轟坊
- ・ 道の駅 流水街道網走フードコート キネマ館
- ・ 鮭ダイニング月
- ・ YAKINIKU網走ビール館
- ・ CafeBlueカフェブルーム
- ・ 中華工房 彩華